

人形さま巡り

娘のために両親が雛人形を買って飾ってくれた。お内裏様とお雛様が納まる豪華な御殿が組み立てられた。これまで見たこともない立派なものであった。そして三人官女、五人囃子、右大臣に左大臣、仕丁、桜に橘、御所車やお駕籠、その他各種調度品。私の妹は手を叩いて大はしゃぎで喜んでた姿が忘れられない。親の娘を愛する気持ちが伝わってくる。懐かしい子供の時の思い出である。

新潟県村上市ではこの季節「町屋の人形さま巡り」が開催されていた。「人形さま」とは主にお雛さまのことで、代々受け継がれてきた大切な人形（およそ4000体）を75の町屋で展示し、自由に見学できるユニークな催し物である。



人の家の中へ勝手に入っても良いのかな〜と初めはためらいながらも、普段立ち入れない町屋の奥まで足を踏み入れると、そこには豪華に飾られた素晴らしい雛人形に出会った。家の人から親しげに人形さまの由来、家の歴史、そこでの暮らしぶり等、人懐っこい村上の人達のおもてなし語らい。旅行者にとってそれは嬉しい対応であった。そして数軒ほど見学させて頂いたが、どれもこれもこれまで見たことのない立派なものばかり。各家の宝物を拝見させて頂いた。

江戸時代ここは村上藩の城下町として栄えた。幸いにして戦災や自然災害にみまわれることなく、昔ながらの建物が数多く残っており、過去の時代にタイムスリップしたような錯覚を感じさせてくれる。そこで貴重な人形さまに出会えて本当に幸せでした。 撮影 2013年春

